

令和5年度 第23回全沖縄高等学校英語ディベート大会実施要項

1. 目的: 日頃の英語学習の成果を発表する機会を提供し、ディベート活動を通して、生徒のコミュニケーション能力の育成を図る。併せて、第18回九州地区高等学校英語ディベート大会(令和5年11月18日(土)・19日(日)佐賀県:九州地区英語教育研究団体連合会主催)への派遣チームの選出(県大会1位、2位)も兼ねる。
2. 主催: 沖縄県高等学校文化連盟
沖縄県高等学校英語教育研究会
3. 後援: 沖縄県教育委員会(申請予定)
4. 協賛: 沖縄時事出版(申請予定)
5. 会場: 沖縄県立総合教育センター 本館・教科研修棟・IT棟
6. 日時: 令和5年10月12日(木)・13日(金) 午前8時30分～午後5時
7. 日程: (時間は目安とする。1試合あたり75分を予定。)

10月12日(木)		10月13日(金)	
8:30 ~ 9:00 (30)	役員ミーティング (高英研役員、協力委員)	8:30 ~ 9:00 (30)	役員ミーティング (高英研役員、協力委員)
9:10 ~ 9:25 (15)	受付	9:10 ~ 9:30 (20)	ジャッジミーティング
9:30 ~ 9:50 (20)	ジャッジミーティング	9:40 ~	対戦発表
10:00 ~ 10:20 (20)	開会式	10:00 ~ 11:15 (75)	予選第4試合
10:30 ~ 11:45 (75)	予選第1試合	11:15 ~	昼食
12:00 ~ 13:15 (75)	予選第2試合	12:30 ~	予選結果発表
13:15 ~	昼食	12:45 ~ 14:00 (75)	準決勝(2試合)
14:30 ~	対戦発表	14:15 ~ 15:30 (75)	決勝
14:45 ~ 16:00 (75)	予選第3試合	16:00 ~ 16:30 (30)	結果発表&閉会式
16:15 ~	諸連絡	16:30 ~ 17:00 (30)	会場清掃&片付け

※予選第1試合と第2試合の組み合わせは申し込み時の数字(乱数変換)を基に本部が行う。

※予選第3試合と第4試合は、パワーペアリング(ハイアンドロー)により組み合わせを行う。

※準決勝は、上位4チーム(1位 vs. 4位、2位 vs. 3位)で行い、3位決定戦は行わない。

※参加チーム数に応じて予選試合数や対戦方法を変更することもあり得る。

8. 出場条件: (1)沖縄県内の高等学校および中等教育学校(後期課程)、高等専門学校(1年~3年)の生徒が参加できる。ただし、海外生活体験等について登録や出場に制限がある。(下記参照)
 - ①英語の※ネイティブ・スピーカーの生徒は参加(出場)できない。
 - ②以下の条件に該当する生徒は、チームに2名まで登録できる。また、試合毎の出場制限は設けず、条件該当者も各試合最大2名とも出場可とする。
 - 英語を第1言語とする国で12ヶ月以上滞在経験のある生徒(就学前の滞在は不問)
 - 英語を第2言語とする国の出身である生徒(就学前の滞在は不問)
 - 家庭で常用的に英語を使っている生徒

- (2)各チームは同一の学校の生徒4名から6名の選手で構成し、選手は試合毎に入れ替え可能とする。また、原則として、生徒補助員2名とチーム帯同ジャッジ1名を登録すること。
※予選試合のチェアパーソンとタイムキーパーは肯定チームの生徒補助員(または、その試合に出場しない登録選手)が行う。
- (3)申込後の選手の入替えは原則として認めない。

9. 論 題: Resolved: That the Japanese Government should legalize gestational surrogacy.
日本政府は、代理出産を合法化すべきである。是か非か。(2023年3月1日暫定)
10. ルール: 全国大会のルールに準ずる。http://henda.global/seminar/?article_id=135&category_id=19-135
(全国英語ディベート連盟 HP 参照のこと。※県大会ルールはコーチミーティングで案内予定。)
11. 審査員: 予選の各試合は2名のジャッジ(帯同ジャッジまたは本部ジャッジ)が審査する。
本選は三人以上で構成された奇数の審査委員(大学教授を含む)の投票により勝敗を決定する。
※帯同ジャッジ(JTE または ALT)は、自分のチーム以外の対戦を審査する。
※帯同ジャッジ、本部ジャッジならびに本選ジャッジは事前のジャッジ研修に参加する。
12. 表彰: 優勝チーム、2位、3位のチームには楯、賞状を授与する。また個人賞として、チームに最も貢献する働きをしたディベーターに、ベストディベーター賞を4名まで授与する。ディベーター全員に参加証明書を授与する。
13. 大会参加費: 1チーム出場につき5,000円(※各校2チームまで参加申し込み可、2チーム出場10,000円)

※大会参加費を令和5年8月31日(木)までに下記までお振り込みください。
振込手数料は各校で負担お願いします。

琉球銀行 諸見支店(店番 507)(普通)0499838 沖縄県高等学校英語教育研究会 会長 宮城 保 ※振込名義は各学校の「学校名」でお願いします。

14. 申込方法: 以下の書類を PDF形式で、下記あてにメールで送信してください。
- (1)大会参加申込書1部(公印押印) ※プログラム編集用に Word データも送付ください。
(2)「冲高英研ホームページに掲載する個人情報使用について」 生徒1名につき1部
- メール宛先: takarama@open.ed.jp (県立前原高等学校 英語科 宜保昌子)

15. 申込〆切: 令和5年8月25日(金) 厳守

16. 留意事項:
- (1)各校2チームまで申し込みできます。
※申し込み後は、参加費の払い戻しや出場キャンセルはできません。
- (2)申し込みの際、各チーム帯同ジャッジ1名(JTE または ALT)を登録してください。大会前にジャッジ研修(オンラインか対面かは未定)を行います。帯同ジャッジの先生はご参加ください。
なお、引率者が帯同ジャッジを兼ねても構いません。
※2チーム参加する学校は、帯同ジャッジ2名を報告してください。

- (3) 予選の試合では、肯定側チームの生徒補助員(または、その試合に出場しない登録選手)が
 チェアパーソンおよびタイムキーパーを務めます。事前に配布予定の「司会原稿」や「ディベート
 タイムテーブル」をご活用ください。※練習試合でもそのように進行します。
- (4) 全国大会の規定(2019年度改定)により、予選では、各チーム肯定、否定のどちら
 の立場にも立って試合を行います。予選の結果、成績上位4チームを選出します。決勝ト
 ーナメント戦では、「じゃんけん」と「くじ」で肯定、否定に分かれて試合を行います。
- (5) 時間と施設の制約上、参加申し込みチーム数により、予選の試合数を変更すること
 があります。大会申し込み締め切り後、運営本部で検討し、事前にお知らせします。

17. 著作権・個人情報使用について:

- ◆ 本大会での映像等の肖像権及び著作権は全て冲高英研で保持します。これら全ての著作物
 は冲高英研のWEBサイト等に使用されることがあります。ただし、映像等の使用について相当
 の理由がある場合は、事前にその旨を申し出ることによって使用の中止を求めることができます。
- ◆ 冲高英研は以上のような各著作物の取り扱いについては、沖縄県内および日本国内の高校
 英語教育の発展に寄与するためにのみ使用し、いかなる場合でも営利目的での使用を否定し
 ます。
- ◆ 個人情報の取り扱いについては、別紙の「個人情報についての承諾書」に本人、保護者の意
 思を記入の上、提出お願いします。

18. その他:

- (1)大会に関する連絡手段として **Teams** を活用します。出場を検討されている高校の先生方は
 6月30日(金)までに下記まで連絡ください。

連絡先: 沖縄県立前原高等学校 英語科 宜保 昌子
 TEL:098-973-3249

メールアドレス: takarama@open.ed.jp

- (2)下記の通り、ミーティングや研修を予定しています。
 ※詳細は後日(Teamsを通して)お知らせします。

- ①7月25日(火) ※オンラインを予定
 コーチミーティング(「論題の定義」の確認、諸注意など) 14:00 ~ 14:45
 生徒対象勉強会(コンストの作り方、昨年度試合の視聴など) 15:00 ~ 17:00

- ②8月15日(火) ※オンラインを予定
 ジャッジ研修(「ジャッジの仕方」、「論題」の背景など) 10:00 ~ 12:00
 練習試合(各チーム2試合を予定) 13:00 ~ 17:00

- (3)「論題の定義」に関しては、全国英語ディベート連盟 HP に掲載されてある PDF 資料を添付
 しますので、指導にご活用ください。